

一般質問通告書

令和5年 北秋田市議会 12月定例会

順位	2-1	質問者	16	小笠原 寿	(清明会)	出席を要求する理事者	市 長
質 問 事 項 及 び 要 旨						理 事 者 の 答 弁	
1. 農林政策について ①再造林計画について 1) 「第2期北秋田市まち・ひと・しごと創生総合戦略・第2次北秋田市総合計画後期基本計画」の令和4年度目標値達成状況によれば、民有林の再造林面積(新植)が11.6%の実績数値であり、目標値の設定33.0%に達していない。適正な伐採と更新の確保を図った上での森林計画が必要と思うが市長の考えは。 2) 今回の熊の異常な出没及び被害はブナの実の凶作の影響や森林の食べ物が不足していることも一因と考えられる。伐採された跡地には、スギと実のなるブナ・ナラなどを含めた広葉樹との「針広混交林」化を勧めるべきと思うが市長の考えは。 3) 家具・フローリングなどに使われるナラの木(オーク)や家具や楽器の材料となるブナが不足し高値で取引されている。これらの樹種を含めた再造林を促すことは森林環境保全の考え方だけでなく、所有者にとってもメリットが十分に考えられ再造林の理解が得られると思うが市長の考えは。							
2. 人口減少対策・産業振興策について ①シティプロモーション事業の立ち上げを 1) 生まれ育った若者に対し、北秋田市への愛着を高めるためにも広報活動の一環として、効果的なシティプロモーション事業を立ち上げ、魅力情報発信を行うウェブサイトによるPRやSNSを利用した会員登録制度の「北秋田市ファンクラブ」などを発足すべきと思うが市長の考えは。							
②産業振興策について 1) 少子高齢化の中、優秀な人材を確保し、幅広く求人を求める意味からも、地元を離れた大学生や専門学生などに対し、卒業前の就職活動時期に市内企業の斡旋窓口やマッチングサイトの立ち上げなどはないか。							

③大館能代空港を利用して若者の地元定着を

- 1) 大館能代空港の利便性を活用するためにも、市内在住の若者や子育て世代に対し、往復 1 万円くらいで飛行機を利用できるような思い切った施策はできないか。